特定非営利活動法人草加市力ヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 503 号] 令和 4 年 7 月 17 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-384

古綾瀬川/10名2袋自転車

活動でした。1か月前に村田氏から松 江新橋側に不法投棄自転車が有るとい う情報に基づき出向きました。ヘドロ に埋まって、車体の状況から半年以上 7月10日(日)、定例活動へ木村、古田、佐藤ご夫妻、田中親子、松永、木下、磯部、中島の10名 が古綾瀬川弁天橋間2.0kmで2袋分と自転車1台 の成果でした。水位が下がった引き潮の時間帯の



びのら天てでまのべはなに 君外、側コ憩た綾と端てじ 緒での陸珈戻つとミなよし な遡弁し琲りて比量くう。

奥の細道サミット in 草加(事前準備)

八条大橋船着場/15名1袋

テップの場所が冠水

7月17日(日)、定例活動に木村、古田、佐藤ご夫妻、間宮、吉良、田中親子、高橋、松永、木下、並木、渋谷、中島の15名が八条大橋船着場間0.8 kmで1袋分の成果でした。曇りがちの天気で、満潮時でした。明日の「奥の細道サミット in 草加」(松尾芭蕉と河川美化活動)の下見を兼ねて、伝右川の「甚左衛門船着場」と「しじみ橋」での放流事業の位置確認をしました。

その後、近くの八条大橋船着場に上陸し、 飲み物を調達して、階段で休憩しました。

満潮時に水位2mを超える時には、上陸ス

テすしてへ省蕉日認し気す験にプロスを、 後陸、河とて、良楽とまるを、 一人とととというと活瀬後明川役か明くし河と活瀬後明川役か明くし河と活瀬後明川役か明くし河と活瀬後明川役か明くし河と活瀬後明川役か明くし河とは、 一の尾動をしおう一話しまった。 では 一の尾の 確ま 天で体動に かま ナ 反 芭 の 確ま 天で体動

埼玉県の「川ガキ事業」として実施致します。





【会報 501 号】 訂正します。

「特別訓練」→「緊急要請で出動」

7/9 **草加八潮消防局**から入間郡毛呂山町の埼玉医科大学付属病院ドクターヘリ<mark>緊急出動要請</mark>により、左岸広場へ飛来したものでした。現在、県下でドクターヘリ1機(埼玉医科大学)、防災ヘリ3機(埼玉県)を常駐しているそうです。(指令室:若林氏より)